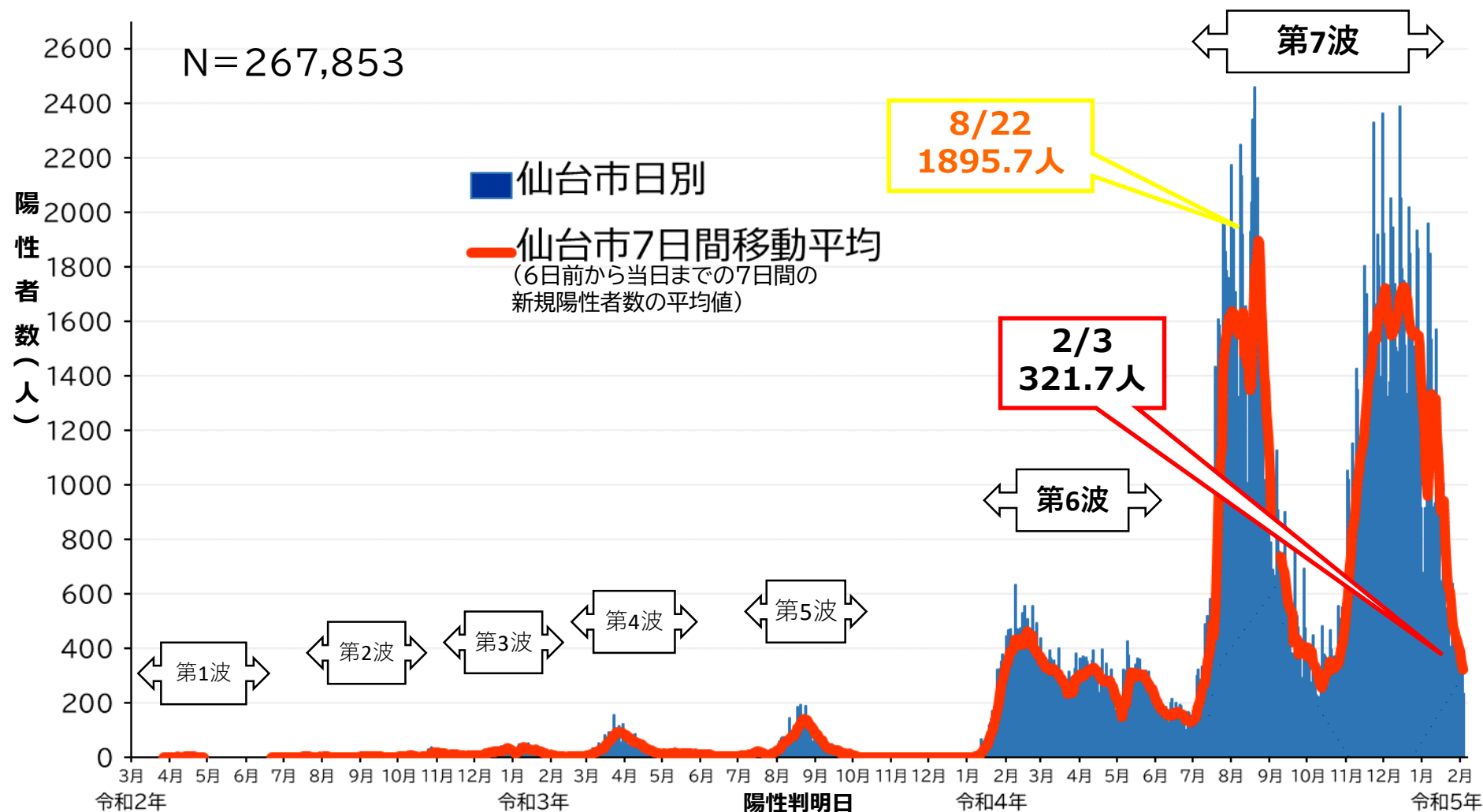


# 新型コロナウイルス 感染症の状況について

仙台市保健所

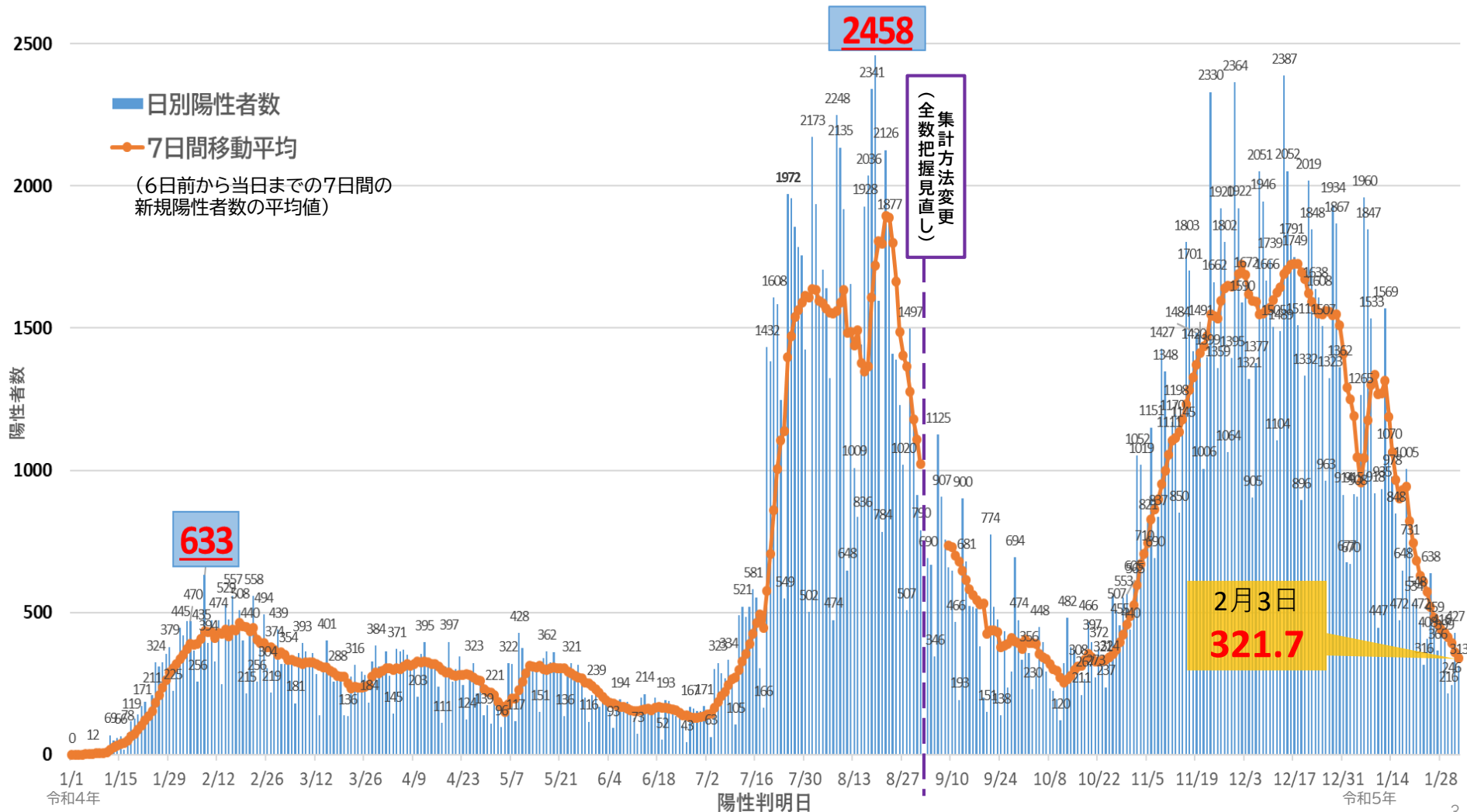
# 1. 感染者数と拡大期間

- ・感染者数は、これまでの感染拡大期と一線を画すほどのものとなっている。
- ・第5波までの感染拡大期は2か月程度で収束していたが、第6波以降は収束を待たずに次の感染拡大期が始まっている



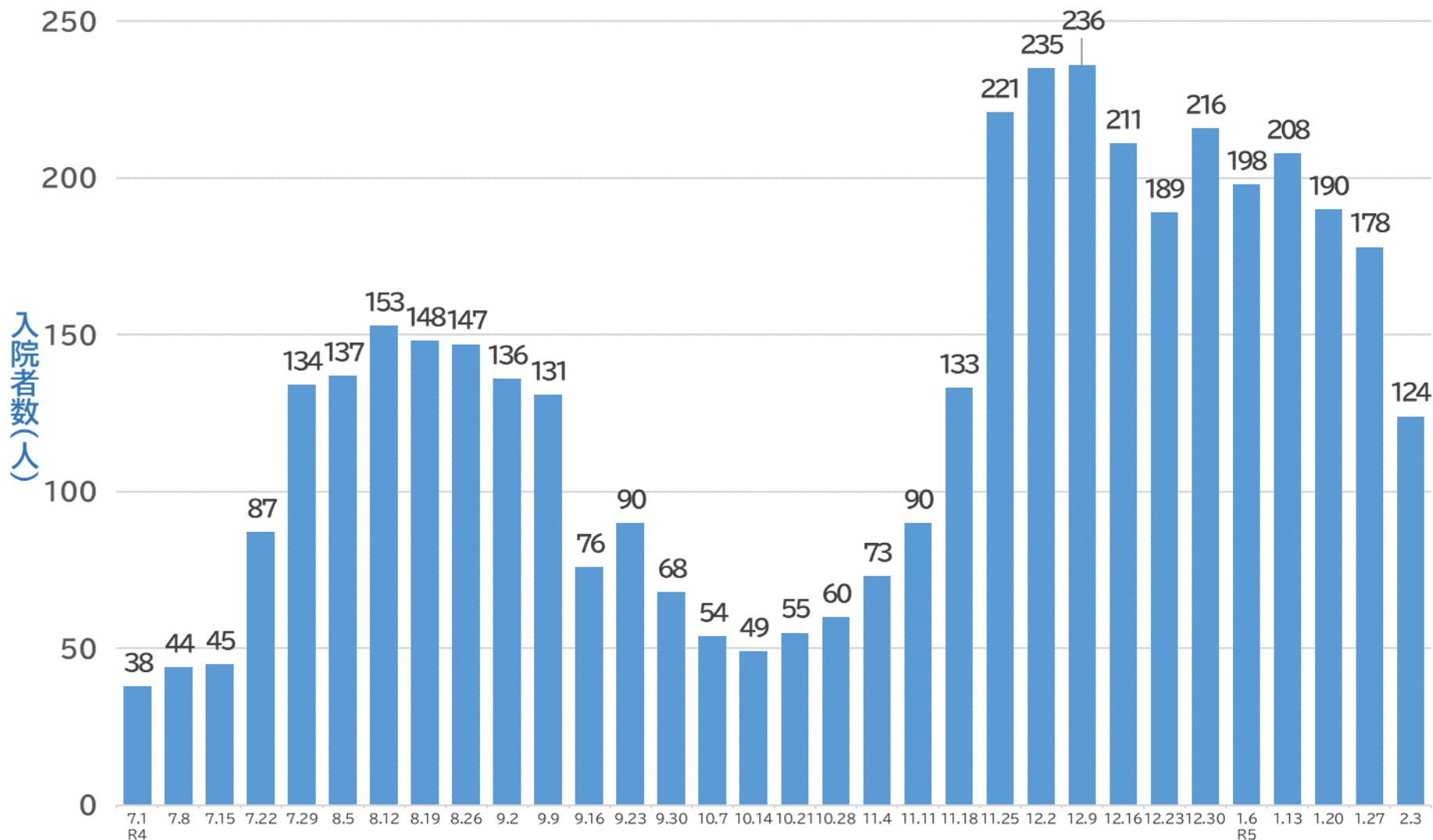
## 2. 陽性者の推移（第6波および第7波(1/1以降)）

- 第6波は、令和4年2月8日の633人（陽性判明日別）、7日間移動平均は令和4年2月18日の463.1人が最大値であったが、第7波では令和4年8月19日の2,458人、7日間移動平均は令和4年8月22日の1895.7人であった。
- 令和5年2月3日時点における7日間移動平均は321.7人で、減少傾向となっている。



### 3. 入院者数の推移

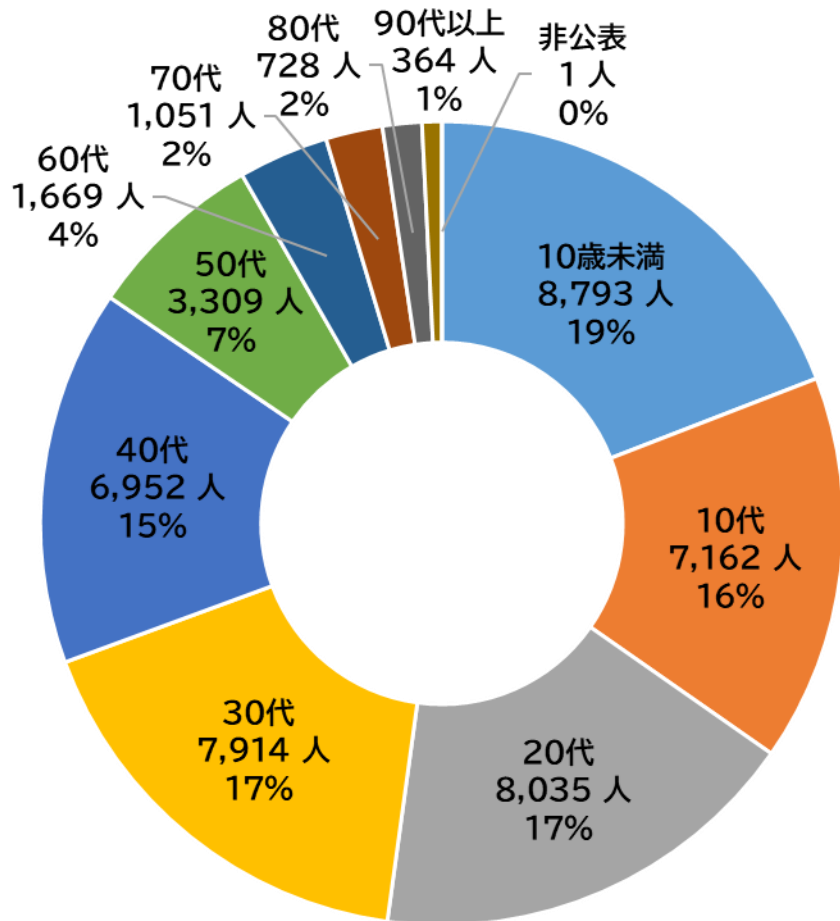
- ・仙台市の感染者のうち、直近の入院患者数は令和5年2月3日時点で124名であり、令和4年12月上旬の入院者数をピークに減少傾向である。



## 4. 陽性者の傾向（令和5年2月直近までの状況）

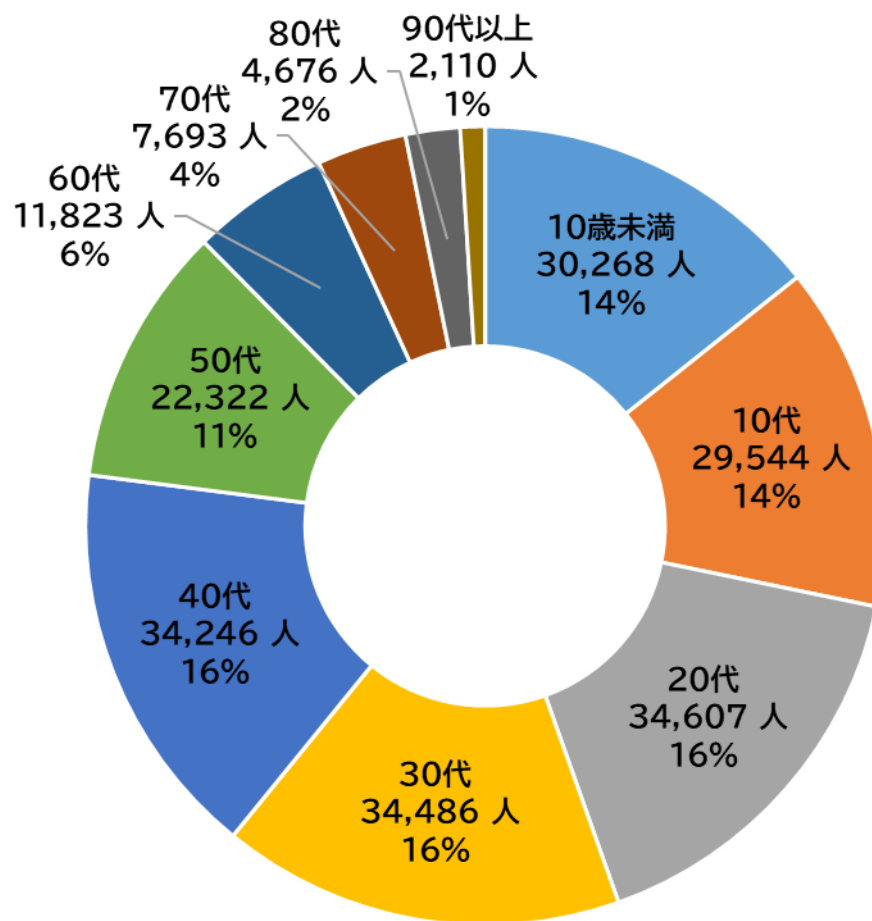
- 第7波以降は、第6波と同様に10歳未満から40代までの割合が高く、10歳未満・10代の割合は低下した一方で、50代以上では若干の増加傾向となっている。

【第6波】 令和4年1月1日～令和4年7月3日



総陽性者数 45,978人

【第7波～】 令和4年7月4日～令和5年2月3日



総陽性者数 211,775人

## 5. 陽性者の傾向（直近の状況）

・直近では、50代以下の各世代で陽性者数が多くなっている。

